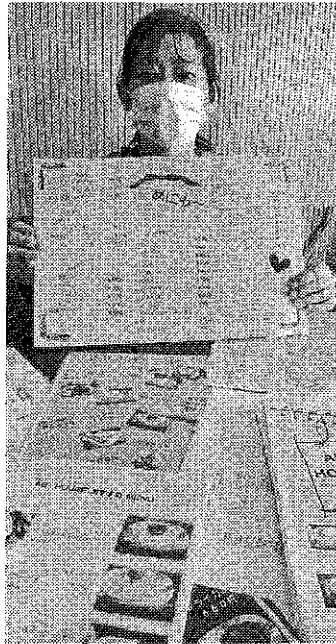


白糠高生のメニュー表完成

喫茶店 アズハウス 写真やイラスト多用



「それぞれ個性があって良いですね」と稲川さん

【白糠】白糠高校（田村信明校長）の生徒が作成した約30種類メニュー表が今月、白糠南通り商店街の喫茶店アズハウス（稲川万知子オーナー）でデビューした。情報処理の授業を選んだ昨年度の2年生16人が手掛けた。料理の写真やイラスト

を多用したり、文字をかわいらしくしたりと生徒それぞれの個性が光っている。

同店は1989年に開店。スパゲッティやカレーライスといった料理や稲川オーナーの人柄などで、地域住民から長年親しまれている。情報処理を担当す

る福田武司教諭も同校に着任以来、8年近く週末に店を訪れている。

今回の取り組みのきっかけは、福田教諭が稲川オーナーに店のお薦めメニュー表を生徒に作らせたいと打診したこと。税込み価格表示の義務化でメニュー表を刷新する必要があったため、作るようになった。

生徒は3月末から約1週間かけて文書作成ソフトを使い、A3判のメニュー表やA4判のお薦めメニュー表を完成させた。稲川オーナーは「それぞれ個性があるし、レイアウトも上手。日替わりで全部使わせてもらいます」と笑顔を見せていた。

（水谷友路）